

# 研究発表ポスタの作り方

## ポスタのサイズ：

- ・主催者の指示に従う
- ・A0サイズ縦(841x1189mm)が多い

## 文字：

- ・線に強弱がない**ゴシック(日本語)/サンセリフ(英文)**のフォントを使用。

MSPゴシック・メイリオ・游ゴシック 等  
Arial・Segoe UI 等

## 製作するソフトウェア：

- ・1枚の大きな紙に自由にレイアウトする場合は、PowerPointを使用する人が多い。

- ・まず、用紙サイズを設定

Windows:スライドのサイズ, Mac: ページ設定  
実寸のA0サイズを選ぶか、少し小さいサイズ(A2,A3等)を選んで製作し後で拡大印刷する。

- ・文書ソフトやスライドを使用して、A3サイズのプリントアウトを並べて製作する方法もある。

## レイアウト：

- ・セクションごとにボックスに入れる
- ・上から下、左から右の流れでの配置を原則とする。
- ・読む人が流れを追いやすいようにする（見出しに数字をつけてもOK）

## 文章：

- ・短く、重要な点が一目でわかるように。
- ・箇条書きも併用してOK

## 図・表：

- ・表以外のものは図
- ・図表番号をつける
- ・本文中で引用し、出てきた順に図表をレイアウト
- ・使用する画像は大きいサイズのものを準備  
220dpi（1インチあたり220ピクセル）→ 90 pixel/cm

## タイトル

最上部に配置。

## 氏名(所属)

申し込んだ際のタイトルの記載が原則

## 要旨(アブストラクト)

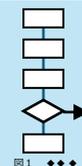
ポスタの内容を簡潔に紹介

## はじめに

目的、背景・動機、先行研究・必須知識など

## 材料 使用器具 実験方法

実験・研究に使用したものや、研究の方法について、読んだ人が実験を再現できるように書く。模式図やチャート(図1)を使用して要点を示す。



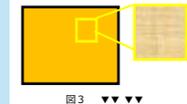
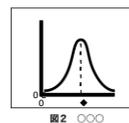
## 結果

表やグラフ・図を使用  
一目でわかるように

表1 ○○○

	A [mm]	B [mm]	C [mm]
1			
2			
3			
平均			

事実のみを  
記載



- ・表：上部に表番号とタイトル
- ・図(グラフや画像)：  
下部に図番号とタイトル

## 考察

結果に基づき検討を行い、自分の考えを示す  
比較や参考値等、引用を行った場合は必ず出典を示す

## 結論・まとめ

自分の研究からわかったことや今後の展開を書く  
※目的に対する回答を示せているか確認

## 参考文献

下部に配置。研究の参考にした書籍・文献・サイト  
等を記載する（指定の書式あり）

A0の場合の  
文字サイズ(目安)

## タイトル

72-100pt

## 氏名(所属)

48-54pt

## 見出し

60-72pt

## 本文

32-40pt

※他のサイズの用紙の場合、用紙実寸から縮小率を出し、換算したフォント数で製作する

例)

A1の場合  
縮小率 71%

→ 本文 24-28pt

※ボードの下方は読みにくいので使わない。

# 研究発表ポスタの作り方

## ポスタのサイズ：

- ・主催者の指示に従う
- ・A0サイズ縦(841x1189mm)が多い

## 文字：

- ・線に強弱がない**ゴシック(日本語)/サンセリフ(英文)**のフォントを使用。

MSPゴシック・メイリオ・游ゴシック 等  
Arial・Segoe UI 等

## 製作するソフトウェア：

- ・1枚の大きな紙に自由にレイアウトする場合は、PowerPointを使用する人が多い。

- ・まず、用紙サイズを設定

Windows:スライドのサイズ, Mac: ページ設定  
実寸のA0サイズを選ぶか、少し小さいサイズ(A2,A3等)を選んで製作し後で拡大印刷する。

- ・文書ソフトやスライドを使用して、A3サイズのプリントアウトを並べて製作する方法もある。

## レイアウト：

- ・セクションごとにボックスに入れる
- ・上から下, 左から右の流れでの配置を原則とする。
- ・読む人が流れを追いやすいようにする (見出しに数字をつけてもOK)

## 文章：

- ・短く, 重要な点が一目でわかるように。
- ・箇条書きも併用してOK

## 図・表：

- ・表以外のものは図
- ・図表番号をつける
- ・本文中で引用し, 出てきた順に図表をレイアウト
- ・使用する画像は大きいサイズのものを準備  
220dpi (1インチあたり220ピクセル) → 90 pixel/cm

## タイトル

最上部に配置。

## 氏名(所属)

申し込んだ際のタイトルの記載が原則

## 要旨(アブストラクト)

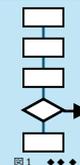
ポスタの内容を簡潔に紹介

## はじめに

目的, 背景・動機, 先行研究・必須知識など

## 材料 使用器具 実験方法

実験・研究に使用したものや, 研究の方法について, 読んだ人が実験を再現できるように書く。模式図やチャート(図1)を使用して要点を示す。



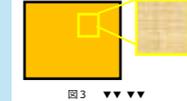
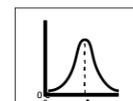
## 結果

表やグラフ・図を使用  
一目でわかるように

表1 ○○○

	A [mm]	B [mm]	C [mm]
1			
2			
3			
平均			

事実のみを  
記載



- ・表：上部に表番号とタイトル
- ・図(グラフや画像)：  
下部に図番号とタイトル

## 考察

結果に基づき検討を行い, 自分の考えを示す  
比較や参考値等, 引用を行った場合は必ず出典を示す

## 結論・まとめ

自分の研究からわかったことや今後の展開を書く  
※目的に対する回答を示せているか確認

## 参考文献

下部に配置。研究の参考にした書籍・文献・サイト  
等を記載する (指定の書式あり)

A0の場合の  
文字サイズ(目安)

## タイトル

72-100pt

## 氏名(所属)

48-54pt

## 見出し

60-72pt

## 本文

32-40pt

※他のサイズの用紙の場合, 用紙実寸から縮小率を出し, 換算したフォント数で製作する

例)

A1の場合  
縮小率 71%

→ 本文 24-28pt

※ボードの下方は読みにくいので使わない。